

議会 だより



鳴門市
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会
編集／議会広報委員会
発刊／2019年(令和元年)12月1日



<https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

目次

令和元年第3回定例会の提出議案と議決結果	②
請願の処理、人事案件	②
委員会審査	③～④
一般質問	⑤～⑬
議会議員研修会	⑬
平成30年度決算審査	⑭～⑮
市民の広場、第4回定例会の日程	⑯

【写真】議会議員研修会（関連記事13ページ）



《 令和元年 第3回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第49号	令和元年度鳴門市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	予算決算
議案第50号	令和元年度鳴門市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		
議案第51号	令和元年度鳴門市水道事業会計補正予算（第1号）		
議案第52号	令和元年度鳴門市モーターボート競走事業会計補正予算（第1号）		
議案第53号	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について	原案可決	総務文教
議案第54号	鳴門市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について		
議案第55号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		
議案第56号	鳴門市職員退職手当支給条例及び鳴門市職員諸給与条例の一部改正について		
議案第57号	鳴門市職員等の旅費に関する条例の一部改正について		
議案第58号	鳴門市消防団条例の一部改正について		
議案第59号	鳴門市消防手数料徴収条例の一部改正について		
議案第60号	鳴門市立小学校設置条例及び鳴門市立幼稚園条例の一部改正について		
議案第61号	鳴門市立幼稚園における一時預かり事業の実施に関する条例の一部改正について		
議案第62号	鳴門市印鑑条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第63号	鳴門市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第64号	鳴門市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第65号	鳴門市下水道条例の一部改正について	原案可決	産業建設
議案第66号	鳴門市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について		
議案第67号	鳴門市水道事業給水条例の一部改正について		
報告第9号	鳴門市観光コンベンション株式会社の経営状況について	報 告	産業建設
報告第10号	専決処分について（損害賠償の額の決定）	報 告	生活福祉 産業建設
報告第11号	平成30年度決算に基づく鳴門市健全化判断比率について	報 告	予算決算
報告第12号	平成30年度決算に基づく鳴門市資金不足比率について		
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	同 意	

請願の処理

請願番号	案 件	審議結果	所管の委員会
請願第3号	日本政府に「核兵器禁止条約の調印・批准をすることを求める」意見書採択を求める請願書	不 採 択	総務文教

人 事 案 件

●人権擁護委員

おかだ しょうじ
岡田 章二 氏（撫養町）

しまだ しげひと
島田 茂仁 氏（大津町）

みうら もりじ
三浦 森次 氏（北灘町）

総務文教委員会

●議案第53号

財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について

普通財産の無償貸付、減額貸付などに関する条項について所要の改正を行うもの。

【質疑】

北灘西小学校を教育財産から普通財産とし、広く利用者を募るため本条例に無償貸付・減額貸付ができる場合の条件として「閉校された学校施設等の用途を廃止した場合において、地域の振興に寄与すると認める事業の用に供するとき。」の一文を加えるのとこのことであるが、なぜ、もっと広く解釈できるような表記にできなかったのか。

【回答】

無償貸付・減額貸付などについて、限定的に考えており、必要があれば、追加もしくは表記について検討したい。



北灘西小学校

【質疑】

恣意的な運用とならないようにガイドラインなどを整備する必要があるのではないか。

【回答】

今後、ルール化を検討したい。

生活福祉委員会

●議案第62号

鳴門市印鑑条例の一部改正について

住民基本台帳法施行令などの改正に伴い、旧氏による印鑑を登録することができるよう所要の改正を行うもの。

【説明】

本人の申し出により、住民票に旧氏（旧姓）の併記を希望された場合、印鑑登録証明書に旧氏を併記することができる。また、旧氏での印鑑登録を可能とする。

【質疑】

登録している印鑑を旧氏の印鑑に変更するにあたり、手数料は必要となるのか。

【回答】

印鑑登録は一人につき1個に限られており、新たに登録する場合については無料である。改印などについても、なると市民カードをお持ちの場合は無料である。なお、旧氏表示の手続きには、旧氏がかかる戸籍謄本とマイナンバーカードが必要であり、マイナンバーカードを持っていない場合には、通知カードに旧氏併記を追記する必要がある。



産業建設委員会

●議案第67号

鳴門市水道事業給水条例の一部改正について

水道法の改正による指定給水装置工事事業者の更新制度導入に伴い、更新にかかる手数料を定めるため、所要の改正を行うもの。

【説明】

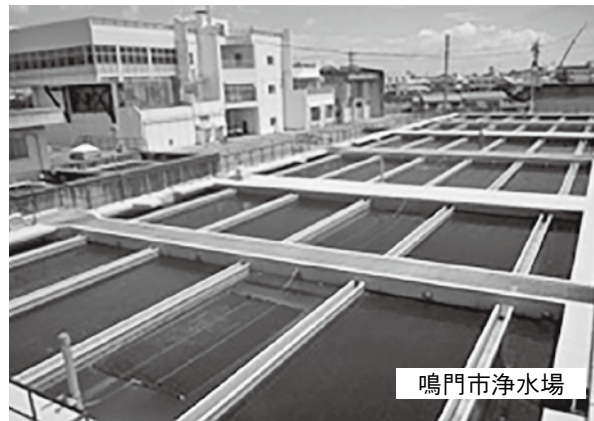
水道法の現行制度では、新規の指定のみで、休廃止などの実態が反映されにくく、無届工事や不良工事が全国的に発生している。これを受け、工事を適正に行うための資質の保持や実態との乖離の防止を図るため、5年ごとの指定給水装置工事事業者の指定の更新制度を導入する。

【質疑】

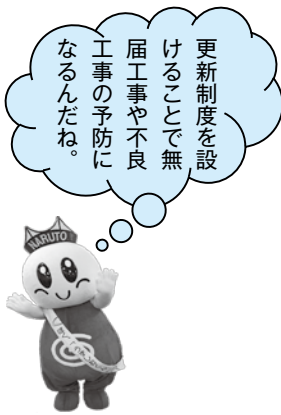
現在、休廃止している業者はどれくらいあるのか。

【回答】

本市の実質的な登録数は138者であり、この改正により、2割程度減少するのではないかと予想している。



鳴門市浄水場



予算決算委員会

●議案第49号

令和元年度鳴門市一般会計補正予算（第2号）

補正予算の規模は6億8161万3千円で、スーパー改革プラン2020の財政収支見通しや財政健全化の推進に留意しつつ、「幼児教育・保育の無償化への対応」や「学校給食センター統合および調理・配送等業務委託事業」など、将来のまちづくりを見据えた各施策を積極的に推進する予算編成を行った。

【質疑】

防災ファミリミーティングとこれまでの防災訓練はどう違うのか。

【回答】

毎年9月1日に実施している総合防災訓練では、各機関の連携確認を重視しているが、防災ファミリミーティングは、地域住民の参加を主眼に置いた訓練となっている。防災を身近に感じていただき、フェーズフリーの考え方を日常に取り入れていただけるよう実施する。

【意見】

障がい者の防災について意識を変えていただくため、障がい者や障がい者を支援する方の参加を積極的に呼びかける必要がある。



鳴門市防災フェア

一般質問

代表質問

① 圃山 俊作(会派 潮)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 公共施設について
- (2) 環境衛生について



② 野田 粹之(会派 創心クラブ)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 働き方改革について
- (2) スポーツ施設について



③ 潮崎 憲司(会派 有志会)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) サイクルツーリズムについて
- (2) クリーンセンターについて



④ 佐藤 絹子(会派 平成なると)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) ボートレース鳴門まちづくり基金の活用について



⑤ 長濱 賢一(会派 青藍)

1. 人口減対策について

- (1) 鳴門市人口ビジョンと総合戦略について
 - (2) 少子化対策について
- #### 2. 公共施設等総合管理計画について
- (1) 公共施設等総合管理計画と個別施設計画について
 - (2) 教育施設等について
- #### 3. 契約について
- (1) 鳴門市契約に関する規則について
 - (2) 随意契約について

⑥ 浜 盛幸(会派 公明党)

1. 市長の政治姿勢について

- (1) 消費税率の引き上げに伴う施策について
- #### 2. 観光行政について
- (1) インバウンドについて



新庁舎建設に伴う解体



会派 潮
はたけやま しゅんざく
圃山 俊作

問 新庁舎の建設により、取り壊しが予定されているが、いつ解体撤去を行う予定なのか。また、増田友也氏の建築群の保存顕彰についてはどう取り組むのか。

答 鳴門市新庁舎建設基本計画に基づき、今年度基本設計業務に着手した。建設工事を令和3年度に開始できるよう、令和2年度の10月頃から市民会館などの解体工事に着手し、令和2年度中に終える予定。増田友也氏の建築群については、年内を目途に方向性を決定し、施設ごとに今後幅広く検討を行う。

大麻分署の今後は

問 大麻分署について、どのような方針を持っているのか。

答 大麻分署は、建築後約50年が経過し、施設の老朽化が進み建築基準法の耐震基準も満たしていない。このため、分署を改築する方向で検討している。

クリーンセンターの不正操作への対応は



建て替えが必要な大麻分署

問 三機工業株式会社などに対して今までどのように対応したのか。また、今後どのように対応しようと考えているのか。

答 施工業者である三機工業株式会社へ事実の確認を行ったところ、市と協議することなく独自に機能を製作し、導入していた。現在は、給じん装置に工夫を加えており、維持管理計画画値である4時間平均30ppmを越えることは減少している。

要望 今回の不正操作は、言語道断であり、今後については、設備の改善を一刻も早く行うことはもちろん、一酸化炭素の抑制の対策を講じ、市民生活に影響が出ないように取り組むとともに、今後の施設改善と経過報告を強く要望する。



会派 創心クラブ
のだ きよゆき
野田 粹之

福利厚生の充実を

問 今の鳴門市役所にはどうも活気が感じられない。現在、本市が行っている職員への福利厚生についての現状を伺う。

また、最近、体調を崩している方が多いように感じられるが、その人数と対応について伺う。

答 福利厚生については、職員およびその配偶者を対象とした人間ドック助成事業を行っている。また、職員組合では、ソフトボールやボウリング大会、遠足などを企画しており、職員間の交流を深める良い機会となっている。心身に不調のある職員の状況については、現在、病気休暇・休職中職員数は合計10人で、そのうち身体的事由の職員が6人、精神的事由の職員が4人。本市では、メンタルに不調を抱える職員のため、平成16年度から医師によるメンタルヘルス相談事業を行っている。

新しいスポーツ施設を

問 市民などに多目的に活用されている市民会館が取り壊される。もう一つの体育施設である勤労者体育センターは老朽化が懸念されている。プールについては、市内小・中学校のプールの老朽化や指導者確保の問題がある。市民が渴望する新しいスポーツ施設の整備により、インストラクターの活用による教員の負担軽減やトレーニングセンターの併設による健康寿命の延伸への貢献・医療費の軽減が図られる。スポーツのまちを目指す鳴門市として、スポーツ施設が不足しているというのはいかがか。市長の考えを伺う。

答 新たなスポーツセンターの整備については、スポーツ推進計画や公共施設等総合管理計画を踏まえ、財政負担が特定の時期に集中しないよう、総量最適化、最適配置の観点から検討を進める。



市民が慣れ親しんでいる市民会館



会派 有志会
しおざき けんじ
潮崎 憲司

ASAサイクリングツーリズムの取り組みは

問 平成29年度より、本市と南淡路市、東かがわ市の3市で推進しているASAトライアングルを結ぶサイクリングツーリズム推進事業の取り組みや今後の展望は。

答 本市が取り組んでいるASAトライアングルを結ぶサイクリングツーリズム推進事業は、3市を結ぶサイクリングコースを設定し、広域的な観光振興と市民の健康づくりに寄与することを目的とした事業。大鳴門橋の陸路輸送、レンタサイクルなどを行っている。また、サイクルスポットとして、市内の飲食店20箇所およびコンビニエンスストア6箇所を指定しており、うずパークのサイクルステーションとともに、活用促進に向け、さらなる周知方法に取り組む。市内の自転車関係団体とも連携し、市内の皆さんの生活の中で、自転車を活用していただけるようイベントの実施や啓発に努めていく。

いと考えている。



acworks さんによる写真 AC からの写真

サイクリングで地域活性化

クリーンセンターの有害物質測定値の不正問題

問 なぜ、操業当初から設定値に不正をする必要があったのか。4時間平均30ppmを可能にするには。

答 制限を設けた理由について、三機工業株式会社は事実確認を行ったところ、測定値を抑えることに苦勞し、市と協議することなく独自に機能を製作させて導入したとのことであった。一酸化炭素濃度の低減策については、ごみ破碎方法、給じん装置の改善、ガス化炉砂層温度制御の改善といった設備の追加や改修を行う改善策の実施を検討する。



会派 平成なると
さとう きぬこ
佐藤 絹子

安心・安全な 生活道路の整備を

問 ボートレース鳴門まちづくり基金を活用した市道の整備について、第一回定例会の一般質問では、「市道の整備促進を図る観点から、一定の期間を定めて維持補修費を増額することも検討すると考えている」との答弁であった。その後、何らかの検討はされたのか。また、検討には至っていないのか。現状を伺う。

答 市道の整備については、市民の皆様からの要望も多く、その実情も承知しているため、基金は活用していないが、令和元年度当初予算において、維持補修費を増額するとともに、今回の補正予算においても、例年を上回る予算額を計上している。また、今年度から主要な路線を対象に路面性状調査を実施することにしており、その結果を踏まえ、重点的・計画的に市道の整備を行う際には、基金を活用することも検討する。

要望 路面性状調査をするという

ことには、大きな意味があり、緊急輸送道路や、避難時の幹線道路の整備のためのものと理解できるが、私はそれに加え、市民の皆様が外出時に通行する、安全・安心感のある生活道路の整備を一日も早く望む。路面は消耗するとはいえ、良い・普通・悪いの3つに分類するならば、悪いが目立つ。良い・普通・少々悪いになるよう、取り組んでほしい。



早期修繕が望まれる生活道路



会派 青藍
ながはま けんいち
長濱 賢一

人口の自然増に向けた 取り組みを

問 「鳴門市人口ビジョン」と「鳴門市総合戦略」について、出生数（328人）と合計特殊出生率（1・10）が目標とする重要業績評価指標（KPI）（出生数374人・出生率1・51）を下回っている。人口の自然増を目指して結婚から出産に至るまでの施策（不妊治療など）や医療機関の拡充を望む。人口ビジョンを見直し、次期総合戦略に着手すべきでは。

答 評価指標の達成は厳しいが、施策を着実に実施していく。男女ともに不妊治療への支援策を医療機関と連携して調査研究する。

随意契約に透明性を

問 鳴門市は、契約の中でも、その透明性や公正性を担保することが重要な随意契約において、特に大型事業ではプロポーザル方式の入札を多く採用している。一方、国では、随意

契約の不透明性などから一般競争入札を推奨しているが、市はどう考えているのか。また、市民や第三者の専門家による入札選定委員会の設置などを規定したガイドラインが必要ではないのか。

答 国のガイドラインや他の自治体を参考に、独自のプロポーザル方式のガイドラインの作成を検討する。

公共施設の有効活用を

要望 休閉校施設の有効活用計画は、市がリーダーシップをとって、積極的に策定し、進めることを要望する。（例えば、社会的人口増につながるような研修施設・インキュベーション施設・県が検討している木のおもちゃ美術館の誘致など）



国登録有形文化財「旧鮎川小学校」を活用した「鳥海山 木のおもちゃ美術館」（秋田県由利本荘市）



会派 公明党
はま せいこう
浜 盛幸

消費税引き上げに伴う施策

問 消費税の引き上げに伴う施策、幼児教育無償化に対する対策は。

答 無償化施策により、待機児童の発生が懸念されるが、本市では3歳児の80%、4、5歳児の96%がいずれかの施設に入所しているため、利用者数が急激に増加する可能性は少ないと考える。また、子育て家庭の経済的負担の軽減と就学前教育、保育の充実を図ることを目的に、独自施策として就学前教育・保育無償化事業推進補助金を創設し、給食の副食費について補助金を交付することとした。事業者向け説明会や利用者向け案内文書などにより周知を図ることとしている。今後、幼児教育無償化が円滑にスタートできるように取り組む。

要望 現在、日本は7人に1人が貧困の現実がある。少子化対策としても0歳から2歳児のすべての子供の保育料無償化と0歳から5歳児すべての給食主食費の無償化を要望する。

キャッシュレス決済

問 キャッシュレス決済にかかるポイント還元周知などは。

答 クレジットカード、電子マネー、QRコードで決済した場合、2%または5%相当分のポイントが還元される制度。制度普及のため四国経済産業局、鳴門商工会議所と連携し市内小売業者などを対象に、導入の効果や事業者登録の手續きなどの説明、デモ機による体験などの説明を行った。また、ウェブサイトをや企業訪問などを通じて周知に努めている。



要望 現在、日本のキャッシュレス決済の普及率は20%に満たないが、中小事業者の生産性向上や訪日外国人対策として、小売業者側だけでなく、消費者の理解向上のためにも市民に対してスマホのキャッシュレス決済講座を要望する。

個人質問

① 東 正昇

1. 教育行政について

- (1) 学校給食センターの運営のあり方について

④ 三津 良裕

1. クリーンセンターについて

- (1) 運転管理について
- (2) 施設の補完事業について
- (3) 周辺の市道について

2. 安全なまちづくりについて

- (1) 道路の安全管理について
- (2) 河川・ため池などの「水害」対策について

3. 公共施設の維持・管理について

- (1) 休止・廃止施設について
- (2) 集会所の現状と対応について

⑧ 宮崎 明

1. 防災減災対策について

- (1) 防災行政無線放送の受信媒体機器の配備について
- (2) 防災アプリの導入について

② 高麗 裕之

1. 消費税増税時における市民の負担軽減策について

- (1) プレミアム付商品券事業について

2. 後期高齢者医療制度について

- (1) 保険料の負担軽減について

⑤ 上田 公司

1. 環境政策について

- (1) クリーンセンターにおける不正操作について

2. 文書管理について

- (1) クリーンセンター関連の文書について

3. 学校給食について

- (1) 民間委託に向けた取り組みについて

- (3) 指定緊急避難場所・指定避難所の避難標識及び同所へ誘導する避難誘導標識について

③ 松浦 富子

1. 環境行政について

- (1) プラスチックごみ問題について
- (2) 海洋汚染の改善について

2. 危機管理対策について

- (1) 乳幼児を守る取り組みについて

⑥ 林 勝義

1. 鳥獣被害対策について

- (1) 市民が安心して暮らせるための野生鳥獣被害対策について

⑦ 東谷 伸治

1. 公共建築物について

- (1) 公共建築物の木材利用の促進について

⑨ 平塚 保二

1. 観光行政について

- (1) 鳴門駅の周辺整備について

2. 環境行政について

- (1) クリーンセンターの運営状況について



東まさのり
あずま
正昇
(潮)

自治体が果たすべき 学校給食の役割

問 国の考えている人件費の削減・職員数の削減ばかりを考え、本来の教育・福祉の充実という自治体行政の目的が失われている学校給食運営の民間委託の方針を、鳴門市としてどう受け止めているのか。

答 今回の学校給食業務の一部民間委託については、先進事例の調査研究や他市への視察などを実施し、民間でも対応可能な業務を検証した上で、人員確保の観点から調理・配送等業務の委託を実施するものであり、本市独自の調査検討した結果である。

学校給食センターの 職員の今後は

問 学校給食センターの正規職員の配置転換や臨時職員の委託先への継続雇用、特に給与を含めた待遇条件についてはどのように考えているのか。

答 令和2年度からの調理業務および配送業務などの民間委託により、学校給食以外の業務への配置転換が必要となる正規調理員および配送員については、今後一人一人の希望を丁寧聞いたうえで、適切な配置を検討したい。

臨時調理員および配送員については、他の自治体の事例でも、受託事業者にとって貴重な人材であることから、一般募集をかける前に別枠での募集説明会を開催し、勤務条件や待遇を説明し、継続雇用にも努めているようである。本市としても、給食運営に携わってきた臨時調理員および配送員の経験や技術を今後も継承したいと考えており、事業者の募集段階から現臨時職員の継続雇用に対する考え方などを受託者決定に際しての評価内容に加えることなどにより、希望する臨時職員については、できる限り雇用されるよう努めていきたい。



鳴門市学校給食センター



高麗ひろゆき
こうらい
裕之
(有志会)

消費税増税を見据えた 景気下支え策を

問 以前にうずとく商品券に10%のプレミアムをつけて販売し好評であった。鳴門市独自の対策として、今回も10%のプレミアムをつけて、プレミアム付うずとく商品券を販売してはどうか。

答 平成21年度から24年度まで、プレミアム率10%のうずとく商品券を販売した実績がある。4年間で総額4億円分が販売され、発行経費として4400万円を要した。実施する場合には、市の負担が大きくなるものと考え。市独自の



過去にプレミアム付きで発行された「うずとく商品券」

プレミアム付うずとく商品券の発行は難しい。
要望 消費税の負担軽減策と地域で経済を生み、生活の質を向上させる施策を検討してほしい。

人生100年時代の安心 の基盤は健康である

問 後期高齢者医療制度では、軽減特例も見直される。加入者の不安と不満が聞かれている。見直しの内容は。また、見直しによってどれほどの負担となるのか。

答 均等割9割軽減については、令和元年10月から見直すこととし、平成31年4月から令和元年9月までは9割軽減、10月から令和2年3月までは7割軽減となり、結果として年間を通じて8割軽減へと見直され、令和2年度以降は年間を通じて7割軽減となる。令和元年度については、本市では、2449人の方が影響を受け、年間保険料が5200円から1万5000円に増額となる。

要望 国や県に要望・要請活動をしていただき、75歳以上の高齢者の方々の暮らしを応援し、元気な高齢者を一人でも多く増やしてほしい。



まつうら とみこ
松浦 富子
(公明党)

プラスチックごみ問題・ 海洋汚染の改善を

問 プラスチックごみについて、ポスターや広報紙、インターネットなどを通じて、広報宣伝活動に取り組むべきと考えるが、本市の考えは。また、環境省では、現在、海洋ごみの処理などの経費について、都道府県や市町村への補助を行っているっており、漁船が引き上げたごみの処理も対象として補助金の活用を呼びかけているが、本市の現状は。

答 新たな取り組みで、4Rの推進としてプラスチックごみ減量および意識向上の推進を図ることを目的とした、市職員のマイバッグ登録運動を9月から開始している。今後も、持続可能な開発目標SDGsの理念を踏まえ、パネル展示など、新たな取り組みを工夫していく。また、環境省の補助を受けた徳島海洋漂着物等地域対策推進事業を活用し、昨年度は北灘・北泊・堂浦漁協の底びき網漁業者

105名、漁船69隻で掃海作業を実施した。今後も、県や漁業関係者などと連携し、海洋ごみの低減に努める。

液体ミルクの備蓄・ドラッグストアとの災害協定の締結を

問 今年3月、哺乳瓶に移しかえれば、すぐ乳児に与えることができ、すぐ乳児に与えることができる国産の乳児用液体ミルクが発売された。災害備蓄についての考えは。また、液体ミルクに関し、ドラッグストアとの災害協定は。

答 液体ミルクは大きな利点があるが、保存期間や価格など、今後の備蓄については調査研究が必要。液体ミルクのドラッグストアとの災害協定は1社と締結しており、液体ミルクも必要分、納品していただける。



お湯不要、災害時に優位性のある液体ミルクの備蓄を



みつ よしひろ
三津 良裕
(創心クラブ)

クリーンセンター 周辺の対応は

問 当分の間、工事用進入道路を拡張し搬入路として使用しているが、櫛木からの搬入道路980メートルの今後の計画は。

境界線が確定していない残りの約50%弱はどうなるのか。

市道明神日出線は、クリーンセンターに当分の間、使用されている進入路、搬入路へ直結する区間だけが整備されている。残りの区間は。

答 搬入路については、相当な事業費が必要であるため具体的な方法はない。

境界については、隣接地の権利関係が複雑で、作業が進まない。

市道明神日出線の整備については、地権者の同意が得られず、測量などができない。

安心安全なまちづくり

問 旧道や狭い道の路面はデコボコ。

国道、県道、市道の雑草や街路樹が剪定されずに通行に危険であるが、市の対応は。

台風の影響で係留されている船舶が流されることへの危機管理は。

答 道路の小規模な損傷は職員が緊急対応している。主要路線は舗装修繕計画を策定して取り組みたいと考えている。雑草で道路通行上、支障のある箇所や景観を損ねる箇所は業務委託や職員で除草している。

不法係留船については、所有者に個別の指導を行い自主的な移動を促したいと考えている。

今後の 公共施設の維持・管理

問 市内の集会所は地域コミュニティの拠点である。地元町内会などが管理費用を負担して自主管理している。今後の方針は。

答 個別施設設計画策定で検討したいと考えている。



弁財天集会所



うえだ しょうじ
上田 公司

クリーンセンターの 不正操作

問 三機工業株式会社が性能不足と認識しながら市に引き渡したことが、詐欺に当たると考えているのか。また、地元住民に対し、市は事実に対する説明を繰り返しているが、これらは事実か。

答 施設の引き渡しは、引き渡し性能試験結果が判定基準を満たし、第三者機関の確認を得たことから、適正に実施されたと考えている。また、稼働当初の説明については、当時の担当者の認識不足により、不正解な内容もあったかと思っている。



不正操作が発覚したクリーンセンター

市のずさんな運転管理

問 稼働当初より、性能不足を知りながら運転する一方、市民には事実と反する説明を連発し、公文書

管理も驚くほどずさんで、これらのなすべき対応を怠ったことが、不正発覚が遅れた大きな要因であると考えますが、今回の件について何らかのペナルティーを考えているのか。

答 燃焼室出口温度、温度計の温度耐性およびスラグの項目は、施設稼働後間もないころから満たされていなかったと判断している。また、職員の処分については、まずは、三機工業株式会社が責任を持つて施設改善を実施し、市はその監督に努めることに専念し、一定の目途がついた段階で判断する。

学校給食の民間委託

問 市長は以前「地方自治体の一つの経営体と考えたとき、その費用対効果が最大となる最適のタイミングで施策を講じる必要がある」と言っていたが、今回の民間委託のどこが、子どもたちにとっての効果が最大となる最適のタイミングなのか。

答 子どもたちにとって持続できる安心・安全で美味しい給食を提供しているが、そういったことが続けられる形を創ってまいりたい。



はやし かつよし
林 勝義
(潮)

安心して暮らせる 野生鳥獣対策を

問 北灘地区では、近年鳥獣が農作物を荒らし、特に猿については茅に侵入したり、物を取ったりしている。電気柵を設置している箇所においても被害が出ている。鳥獣被害は他人事で済まされていると住民は思っている。農作物、田畑、家庭菜園などが、悲惨なことに収穫寸前に被害を受け、壊滅的な状態に陥っている。住民にとっては、安心して暮らせることが、最も重要であることから、猿・イノシシ・カラス・ハクビシンなどの鳥獣被害について行政の対策の必要性を伺いたい。まず、管理計画に基づく個体数の調整を目的とする取り組みと捕獲数は。また、昨年度と今年度の鳥獣被害防止計画に基づく、捕獲駆除数はどのくらいか。

答 被害の状況と捕獲数については、農作物の被害額は平成29年度412万円、平成30年度387万円となっている。被害防止計画に

基づく年間捕獲数の目標がイノシシ400頭、猿50頭、カラス20羽、ハクビシン10頭。平成29年度は、イノシシ394頭、猿41頭、カラス10羽、ハクビシン3頭となっており、捕獲目標に近い実績となっている。徳島県鳥獣被害防止対策基本指針に基づく被害ゼロ集落モデル育成事業の一環として、講習会を開催し、捕獲檻の増設などの対策を講じ、今後、捕獲頭数の増加や被害額の減少につながると考えている。



畑や民家に現れる野生鳥獣



ひがしだに
東谷 伸治
(潮)

公共建築における 木材利用の促進を

問 コンクリート一辺倒だった日本の建築界にも、もっと木材を使おうという流れが政府に出てきた。農林水産省と国土交通省は、公共建築物の木造化を図っていく方針を出した。

我が国は世界有数の森林国で、森林面積は国土の3分の2に当たり、徳島県も76%の森林率であり、県土の8割近くが森林となっている。特に人工林はここ50年で約6倍になっており、50年を超える人工林も50%あり、資源の有効活用が求められる段階に来ている。

このように国産材の使用が求められるようになったため、農林水産省・国土交通省の方針においては、国が建てる低層の公共建築物においては、「原則としてすべて木造化を図る」こととされた。

このような状況下において、本市の公共建築における木材利用は。

答 2010年以降に545・45㎡

の県産材を使用している。大麻中学校舎、鳴門中体育館、成稔幼稚園リズム室、第一中新校舎に県産材を使用。

要望 木の良さは、①子どもたちのストレスを緩和させ、授業での集中力が増す効果がある。②内装が木質化された校舎では、非木質化に比べ、子どもたちは教室を広々と感じ、心地よさや自分の居場所などをより感じて生活できる。③インフルエンザの抑制効果がある。④木質の床は足にかかる負担も少ない。と多く挙げられる。

文部科学省も木造建築物を推奨している。本市においても、次の投資的案件は、この「木装」になるのではないか。子どもの健康のためにはすべての施設に木があるべき。



木造とRC造のハイブリット構造
長門市庁舎（山口県）



みやざき
宮崎 明
(青藍)

戸別受信機・防災ラジオ の配備を

問 防災行政無線放送が聞き取りにくいなどの声が市内各所であがっているが、戸別受信機または防災ラジオを配備することで市内全域各戸において音声での受信が可能になる。国においても特別交付税措置を講じ導入促進を図っている。機器の配備について伺う。

答 市の経費が多額になり自己負担も発生するため国の支援状況を考慮しながら検討する。

要望 市民にとって正確な災害情報を得ることは、防災減災対策の重要な要素である。設置希望者を募集して配備することも含め、導入に向けた検討を要望する。



確実な情報伝達網の確保を



地理不案内な人を 指定避難所などへ誘導する 防災アプリの導入を

問 災害時に最寄りの指定避難所などへ誘導するアプリケーションが開発されており、旅行者などの避難サポートに有効である。導入について伺う。

答 他の自治体の導入事例やアプリケーションの開発状況を注視し導入を検討する。

指定避難所などへ設置の 新基準標識の整備計画は

問 指定避難所などの標識表示が日本工業規格で統一され、その後3年が経過しているが、新基準標識の設置の進捗状況と今後の整備計画を伺う。

答 新基準に従い計画的に設置する。本年度は大雨時においても優先的に避難施設として開設される指定緊急避難場所35施設に設置する。

要望 電力会社や電話会社の協力による電柱を利用した防災標識看板（避難誘導表示など）の設置が全国的に進んでいる。費用負担がなく非常に有効なので検討するよう提案する。



ひらつか やすじ
平塚 保二

クリーンセンター問題

問 三機工業株式会社のピークカット、すなわち捏造・隠蔽・改ざん問題という、お粗末な問題が発覚。CO問題について、瀬戸町住民に対して今後どのような説明責任を果たすのか、伺いたい。

答 一酸化炭素などの濃度表示に測定値を制限する機能が三機工業株式会社によって設定されていた。今後は、説明会を適宜開催するとともに、市民の方に経過などについて広報や市公式ウェブサイトを通じて報告する。

鳴門駅トイレの設置

問 JR鳴門駅舎の改修と同時に鳴門駅のトイレの新設が10月に予定されていたと思うが、場所、設置数などについて伺いたい。

答 新築するトイレについては、現在、JR鳴門駅舎の耐震化工事にあわせて、駅舎南側の一部が取り壊される予定で、トイレはその後

のスペースに来年の春ごろの完成を目指して新築する。トイレの基数については、男子トイレに小便器を3基、大便器を1基、女子トイレに3基、多目的トイレに1基の設置を予定している。



耐震化工事が進むJR鳴門駅舎



市町村間の広域連携の課題とこれから

【開催日：令和元年11月7日(木) 場所：鳴門市共済会館】

議会議員 研修会

講師 野田 遊 先生

同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科教授
愛知県行政評価委員会座長
京田辺市総合計画審議会副会長

鳴門市議会主催で、議会議員研修会を開催し、鳴門市議会議員を含め、県内の市・町議会議員31名が参加しました。

この研修会では、広域連携の課題と連携の方法について野田先生から貴重なお話をいただきました。

これからは、市民サービスの提供を持続可能なものとするため、「身軽な自治体」を目指しながら、連携の可能性を探る必要があるなど、自治体の将来について深く考え直す必要があると再認識させられる内容であり、研修に参加した議員は、先生のお話に熱心に耳を傾けていました。



■ 平成30年度の決算を審査・調査しました ■

5日間にわたり、予算決算委員会を開催し、平成30年度決算に関する議案13件について審査・調査しました。

【委員会での審査の中で出た意見・要望やそれに対する答弁、説明を抜粋しました。】

教 育

■：質疑
●：市の担当者からの答弁・説明
★：委員からの意見・要望

【教 育】

■現在、一時預かり事業を実施するうえで、人手が足りていないと考えるが、幼児教育・保育の無償化により、ますますその傾向が強まるのではないかと。

●一時預かり事業については、現在、平日は、公立幼稚園12園中11園が実施している。10月から預かり保育の無償化も始まっており、幼稚園における一時預かり事業についても保育の必要性が認めれた方については、無償化されることとなっている。無償化されることに伴い潜在的に幼稚園を利用されて



いなかった方が利用し始めることも考えられたため、市内在住の4歳児・5歳児の状況を確認したが、現時点で大多数が、幼稚園や認定こども園・保育所を利用されており、新たに利用される方が大幅に増えることは想定しにくいと考えている。

【文 化】

■文化会館の今後について、どのような状況なのか。

●耐震診断の結果を受けて、庁内で鳴門市文化会館のあり方検討会議を立ち上げ、年内にも耐震改修か新築かの方針を定める方向で進めている。

社会福祉

■：質疑
●：市の担当者からの答弁・説明
★：委員からの意見・要望

【介護・保健】

■いきいきサロン、いきいき百歳体操の現状と評価の説明を。

●いきいきサロンは現在市内に57箇所設置され、週に1回から2回、公民館などで百歳体操のほか、さまざまな活動を行っている。筋力の保持はもちろん、楽しく活動をしていくことを目的としている。

★高齢者の居場所づくりとしてすばらしい取り組み。継続してほしい。

【健 康】

■予防接種の高齢者インフルエンザワクチンについて、何人くらいが接種しており、負担はどれくらいなのか。

●昨年は、8,432名の方に対して補助を行い、1件あたり5,044円の費用がかかるところ、自己負担は1,600円となっている。



暮らしを守る

■：質疑
●：市の担当者からの答弁・説明
★：委員からの意見・要望

【防 災】

■災害時要援護者避難支援事業について、新システム導入とは。

●今まで、個別支援計画を作成する際に、要支援者の住所、地図を自動的に取り込むことができていなかった。今回の改修により、自宅周辺地図を登録できるようになった。また、自宅近辺の避難所についても登録できるようになった。

【消 防】

■消防分団詰所について、何箇所の耐震化が図られているのか。

●現在、耐震性がないと判断された詰所および再編などによる建て替えが必要な詰所が15箇所あり、そのうち建て替えなどが完了した詰所が6箇所、建て替えなどに着手中の詰所が5箇所、未着手の詰所が4箇所ある。未着手の4箇所については、再編に係る詰所と大麻分署に関連する詰所となっている。

生活・衛生

■：質疑
●：市の担当者からの答弁・説明
★：委員からの意見・要望

【生活】

■浄水場更新事業の資金調達の方法は。

●県の水道ビジョンに、鳴門市と北島町がともに県の東部地区で広域化を進めることが明示されており、2市町で浄水場を設置することについて、国の補助金の対象となることを確認している。補助金の対象になる事業費の3分の1について国の補助金を活用し、3分の1を一般会計の出資債を活用、残りを企業債と企業の自主財源でまかなっていく方針である。



●例年市内の小学4年生が環境教育の一環として見学に訪れており、平成30年度の実績としては、7校の小学生が見学を行った。そのほか、牛乳パックを再利用した紙すきの絵手紙や古衣を使ったパッチワークの講習を行っている。



* * *

■「地域づくり事業活性化補助金」はどのように交付されているのか。

●市内に自治振興会が14地区あり、その地区の活動に対して補助金を出しており、各地区の総世帯数の割合に応じて算出している。なお、事務局を公民館にいない地区については、光熱費を加えた金額で交付している。

【衛生】

■環境学習推進事業について、どのようなイベントを行っているのか。

観光・産業

■：質疑
●：市の担当者からの答弁・説明
★：委員からの意見・要望

【観光】

■ヴォルティスの来場者に関し、今後の観客動員についてどのように考えているのか。

●J1、J2の別、成績により左右されるが、新たな施策としては、本市に転入した方の招待や市民と協働でヴォルティスブルー化プロジェクトを進めるなど、盛り上げていく取り組みを行う。

【産業】

■エコノミックガーデニングの内容と実績は。

●中小企業が行う新商品の開発や新サービスの提供などの事業拡大について最大200万円の支援や創業補助金として最大50万円の支援、販路開拓として大阪や東京、海外に販路を求めていくための旅費などの補助を行っている。

その他

■：質疑
●：市の担当者からの答弁・説明
★：委員からの意見・要望

【庁舎】

■市役所本庁舎整備事業の決算の主な項目は。

●主なものとして、鳴門市新庁舎建設基本計画策定業務、鳴門市庁舎オフィス環境等調査業務がある。

* * *

■現庁舎の課題をどのように考えているのか。

●現在は、庁舎が分散し、利便性が高くなく、執務環境についても効率的とはいえない。また、市民からは駐車場・駐輪場について、もう少し広い方がよいなどの声もある。

★市民にとって使い勝手の良い新庁舎となるように検討してほしい。

【ボートレース】

■ボートレースのイメージアップへの取り組みは。

●UZU PARKを開設し、11月18日のグランドオープンでは、スケートボードの堀米雄斗さんなどに来ていただき、県内外から800人の来場があった。さらに、週末のにぎわいによりオープンから3か月で1万人の来場があった。また、競走水面を利用したイリュージョンイベントでは、2日で2万8,000人の来場があった。その他にも、リニューアルのコンセプトである地域開放型施設として、特別観覧施設「ROKU」やなるちゃんホール、芝生広場がある。ヴォルティスの子どもたちが芝生広場で毎週金曜日にサッカーの練習をするなど地域の方に使ってもらっている。

市民の広場



鳴門市議会では、市民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメールなどでお寄せください。

- ① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）
- ② 議会のしくみや専門用語についての疑問など

※内容についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。

… 市民の皆さんのご意見をお待ちしています …

✧ 宛先 ✧ 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地
TEL(088)684-1234 FAX(088)684-0814
Email gikai@city.naruto.i-tokushima.jp



《 傍聴にお越しください 》

第4回定例会は下記の日程で開催します。

本会議、各常任委員会の傍聴に、ぜひお越しください。

・ 本会議… 議場

（受付：東側階段より3階議場入口）

・ 委員会… 委員会室

（受付：中央階段またはエレベーターで3階議会事務局）

当日、受付にて氏名、住所、年齢をご記入ください。傍聴券をお渡しし、係員がご案内いたします。

令和元年第4回定例会の日程（11月27日～12月20日）

日	月	火	水	木	金	土
11月24日	25	26	27 開会／本会議 予算決算委員会 全員協議会	28 一般質問 通告締切	29	30
12月1日	2	3 一般質問(代表)	4 一般質問(個人) 議会運営委員会	5 一般質問(個人) 予算決算委員会	6 総務文教委員会	7
8	9 生活福祉委員会	10 産業建設委員会	11	12	13 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会	14
15	16 本会議	17	18	19 全員協議会	20 本会議／閉会	21

■はケーブルテレビ中継とインターネット中継、■はインターネット中継を行います

議会を動画で見よう！

本会議と委員会はネット中継と録画配信を行っています。また、本会議はテレビ鳴門でも生放送に加え、録画放送を行っています。ぜひご覧ください。

《議会広報委員会》

委員長：宅川 靖次
副委員長：秋岡 芳郎
委員：林 勝義・松浦 富子・佐藤 絹子
宮崎 明・三津 良裕・高麗 裕之
圃山 俊作

■ 会議録を見よう ■

次の2つの方法で一般質問などの内容を詳しく確認することができます

【窓口で見る】

- ① 市役所本庁舎3階の議会事務局へお越しください
- ② 見たい会議録をお伝えください

【ウェブサイトから見る】

- ① 「鳴門市議会」を検索
- ② 鳴門市議会公式ウェブサイト内の「会議録検索システム」から見たい会議録を検索

会議録
検索
システム



URL <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/naruto/pg/index.html>